



2022年5月11日

各 位

会社名 株式会社 駅 探  
代表者名 代表取締役社長 金田 直之  
(コード：3646 東証グロース)  
問合せ先 経営戦略室長 小嶋 勝也  
兼 財務経理部長  
(TEL. 03-6367-5951)

## 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2021年5月11日に公表しました2022年3月期の業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想値と決算値との差異について

2022年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,338	420	237	237	131	23.83
実績 (B)	2,891	319	138	140	80	14.56
増減額 (B - A)	△446	△101	△98	△96	△51	—
増減率 (%)	△13.4	△24.0	△41.4	△40.6	△38.9	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	1,947	249	188	206	124	22.56

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

#### 2. 差異の理由

2022年3月期通期連結業績につきまして、売上高では、新型コロナウイルス感染症の影響が想定より大きく、駅探ドットコムや駅探アプリといった保有メディアへのアクセス数減による広告売上の減少、ラテラ・インターナショナル社のインバウンド・アウトバウンド向け事業売上が減少しました。また、2021年8月より改正薬機法が施行されたことを受け、サークア社が運営する広告配信事業における掲載基準の見直しを行った結果、当初想定していた売上高を下回りました。

一方、利益につきましては、開発・運用業務等において生産性向上の成果として一部内製化したことや管理・運用業務等において人的リソースの最適化による採用活動の見直しを行った事で、費用が予想より減少しましたが、売上高減少の影響を補うことはできず、営業利益以下各段階利益について、業績予想を下回る結果となりました。

以上